

# 美唄市で回収された死亡野鳥から 高病原性鳥インフルエンザを検出 ～ 今シーズン1例目(野鳥)～

10月4日に美唄市内で回収された死亡野鳥(ハシブトガラス)1羽について、本日、遺伝子検査で高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5亜型)が確認されました。

本事例は、今シーズン(令和5年9月～)における、野鳥の高病原性鳥インフルエンザの国内1例目の事例となります。

家きん飼養農場におきましては、病原体持ち込み防止対策等の強化、徹底に努めて下さい。

## ～対策の継続強化～

- 1 防鳥ネット、金網、壁、屋根(通気口含む)の点検・補修
- 2 集卵・除糞ベルトの開口部の隙間対策(ネット設置等)
- 3 排水溝等からの野生動物侵入防止対策(鉄格子の設置等)
- 4 鶏舎専用の服・靴の用意及び交換場所の設置
- 5 消毒薬(車両消毒・踏込消毒槽)の定期的交換

## 北海道空知家畜保健衛生所

☎0126-22-4212  [www.sorachi.pref.hokkaido.lg.jp/ds/khe/](http://www.sorachi.pref.hokkaido.lg.jp/ds/khe/)

時間外、閉庁日の緊急通報は、空知総合振興局 ☎0126-20-0200(繋がるまで呼び出してください)